【令和６年４月１日】

令和6年度 黒田小学校グランドデザイン

富士宮第一中学校

【学校教育目標】
自信を持って
活動する生徒

学校教育目標
自分事として学び、共に活動する子

富士宮第三中学校

【学校教育目標】
志を立て、
共に学ぶ生徒

学校経営目標
楽しくて夢中になる活動を共につくる
–こどものウェルビーイング–

Plan

インクルーシブ教育の推進

次のPlan

16 平和と公正をすべての人に

○特別支援教育の充実を図る。
○特別活動を中心に、人間関係の形成を図ると共に、こどもが創意工夫できる場を設定する。（昼の活動：清掃）
○学級活動を中心に、自己調整力を育成する。
・よいとこ見付け
・「黒田小みんなの約束」
・メディアルール
○特別の教科道徳を要として、道徳性を育てる。
○いじめ・不登校の未然防止のため、個の思いに寄り添い、居場所づくりに努める。
○ICTの効果的な活用を行う。

4 質の高い教育をみんなに

○研究テーマ
「自分事として、
学びを深めるこどもの育成」
・学びたいと願う単元構想
・主体的で対話的な学び
○「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
○デジタルとリアルを目的に応じて組み合わせた授業改善を行う。
○富士山学習「月の輪」を推進する。
○ビブリオバトル等の質の高い読書活動を行う。
○「学習スピーチ」を活用する。
○情報モラル教育を行い、情報活用の能力を高める。

Do

3 すべての人に健康と福祉を

○こどもが個々に目標を持ち、自ら健やかな体づくりへ取り組めるための工夫を行う。
・教科体育の充実
○健康で安全に過ごすための知識･技能を生活に生かすように工夫をする。
・学校安全教育・防災教育
・健康教育・感染症予防教育
・食育指導・学校保健委員会
・防犯教育・避難訓練
・けが事故防止
・交通安全教育・ICT教育

【育成する資質・能力】
1　問いを解決するための知識及び技能
2　知識及び技能を活用した思考力・判断力・表現力
3　問いを積み重ねる力

Act

◇学校評価の分析を基にした改善
◇校務支援システムを活用した改善
◇職員会議等による取組の見直し
◇情報の発信・受信（便り、HP）

Check

◇学校評価の実施と分析
◇学年主任会での学年目標の進捗状況の確認
◇教職員による自己評価の実施と分析
◇学校評議員、地域の有識者との連携
◇学力･学習状況調査等の分析

地域との連携・協力（開かれた学校）

◇コミュニティスクールの実施
◇地域学校協働本部事業の推進
◇生活科・月の輪学習での関わり（サポートプラス）
◇学校・地域の安全・安心づくり
・交通指導
・見守り隊の協力
◇お話列車との連携
◇地域行事への参加

関係機関との連携・協力

◇学校医、薬剤師等との連携
◇警察との連携
◇SC、SSWとの連携

11 住み続けられるまちづくりを

家庭との連携・協力

◇欠席遅刻の連絡
◇早寝・早起き・朝ごはん、あいさつの習慣化
◇家庭学習の見届け
◇家庭読書の奨励
◇基本的生活習慣・メディアルールの徹底